

目次

	問題内容	それ以前の出題歴・類題
2020年		
2020年第1問		
設問A	(1)中国山地と四国山地の形成	2010年第1問設問A(2)：中国山地と四国山地の浸食速度
	(2)奥羽山脈の形状の要因	2017年第1問設問A(1)太平洋プレートの動き、火山、サンゴ礁地形の形成 2017年第1問設問B(2)リアス式海岸の形成
	(3)八郎潟・中海干拓の社会的背景	(参考) オランダの干拓地利用 cf. 2009年第2問設問A(3)：オランダの農業
	(4)石狩平野と十勝平野の地形と農業	
	(5)地形断面図の高度方向の拡張率	
設問B	(1)和歌山県と高知県に共通する地形的特徴	
	(2)高知県と香川県における水資源のやり取り	2017年第2問設問A(3)：エチオピアの水資源の特徴。自然面について雨季と乾季がある地域について言及が求められている。
	(3)県によりレタスの出荷時期が異なる理由	2015年第2問設問B(3)メキシコとニュージーランドにおいてかぼちゃが生産される理由 cf. 2009年第2問設問A(5)：大都市近郊以外の地域で、生産額ベース自給率/熱量ベース自給率の割合が高い理由 cf. 2006年第2問設問A(3)：上海とウルムチ周辺の農業 (参考) 東京向け指定野菜の出荷
2020年第2問		
設問A	(1)動物性食品の増加による陸上の自然環境への影響	2018年第1問設問A(1)二酸化炭素の人間活動による排出背景 2016年第2問設問A(4)：熱帯地域の作物生産拡大がもたらす環境問題 2014年度第1問設問A(2)：バイオマス燃料と地球温暖化 2013年第2問設問B：農作物の国際取引に伴う問題 2012年度第2問設問C：炭素蓄積量増減の要因

	(2)先進国で動物性食品の割合が停滞する理由	
	(3)南米3か国における動物性食品割合の差異	cf. 2006年第1問：南米の自然・産業 (参考) パンパ (アルゼンチン) の農業 cf. 2009年第2問設問C：中国の大豆輸入量の増加理由 cf. 2005年第1問設問A：肥沃な黒色地帯の農業の特徴 (参考) ブラジルの主要輸出品
設問B	(1)東南アジア5か国の米需給統計の判定	2009年第2問設問B(1)：東南アジア各国の米生産量の変化 2004年第2問設問A：世界の米生産 (参考) 米の輸出国・輸入国
	(2)マレーシア米自給率の特徴	
	(3)インドネシア米自給率の特徴	2009年第2問設問B(2)：インドネシアの米生産量増加させた理由 (参考) 緑の革命 (類題) 緑の革命がアフリカで成功しなかった理由 cf. ベトナムのドイモイ政策 2012年第2問設問A(4)
2020年第3問		
設問A	(1)3州の説明文判定	2010年第3問設問C：ドイツの地名・都市名
	(2)1990年代の人口増減率の地域差の要因	2017年第2問第3問設問A(3)ブルガリアにおける人口減少理由/社会主義国、EU加盟による若年層の流出 2016年第1問設問C(2)：旧ソ連の移民
	(3)西部ドイツにおける南北格差の変容	2004年第1問設問B(3)：ドイツの地域間格差 2010年第2問設問B(3)：台湾における産業構造の変化 2008年第3問設問B：日本在留のブラジル人
	(4)2010年代の人口増加の要因	
設問B	(1)1960年代前半の人口集中の理由	2019年第3問設問A(1)日本の知識経済化・情報社会化の進展による、日本の地域的变化 2019年第3問設問B(2)高度成長期からの人口動態の背景 2015年第3問設問C：日本の郊外と都市の人口 2013年第3問設問B(3)：日立市の人口減少理由 2011年第3問設問A(1)：1970年代に日本の出生
	(2)1980年代以降の三大都市圏間の差異の理由	

		数のピークがきた理由
	(3)1990年代以降の東京圏内部の人口分布の変化	2016年第1問設問B(3)アメリカ・ジェントリフィケーション 2005年第3問設問B：日本都市圏内の人口移動
2019年		
2019年第1問		
設問A	(1)東南アジアの河川、モンスーン気候	2013年第2問設問A(3)：インドのモンスーン気候
	(2)モンスーン気候による水不足、建物の構造とその理由	2017年第2問設問A(3)：エチオピアの水資源の特徴 <u>(類題) アスワンハイダム建設に伴う環境変化</u> cf. 2010年第1問設問A→ダムに関する知識を生かして解いて欲しい問題。 cf. 2008年第1問設問A(3)：エジプトの農業の持続性に関する問題 cf. 2005年第1問設問B(4)：灌漑農業に伴う環境問題
	(3)マングローブ林と失われた原因	2017年第1問設問B：カリマンタン島の産業 2013年第2問設問C(2)：インドネシアで水産養殖が盛んな理由 2003年第1問設問A：自然環境の改変
設問B	(1)～(3)メッシュマップ	
2019年第2問		
設問A	(1)窒素による環境への影響	2011年第2問設問C：非金属資源の環境への影響 2007年第2問設問B：窒素の流れ
	(2)略	問題文にあるヒントとして、それぞれの窒素の背景が書かれている。
	(3)オーストラリアの輸出品の特徴	2018年第2問設問A(2)：鉄鉱石、石炭の主要輸出国
	(4)窒素排出量規制の動きの国際的ルール作りが必要な理由、国際貿易	2013年第2問設問C(3)：マグロの国際的総量規制
設問B	(1)外国人旅行者/観光客の国ごとの判別 (2)フランス・スペインのリゾート気候+歴史、EU	2014年第2問設問B(1)：ロンドン・パリの国際旅客数が多い理由 (類題) 2014年第3問設問B：フランス・スペインの貿易

	(3)タイ・中国の訪日外国人増加の理由/経済発展、航空運賃の低下、日本の外国人観光客誘致政策/入国管理の緩和、ビザ要件の緩和	2010年第2問：観光・商用での訪日外国人 2008年第3問設問A(1)：日本の在留外国人 2008年第3問設問B：日本在留のブラジル人 <u>(類題) インバウンド (訪日外国人観光客) の伸びが鈍化した時期とその背景を答えよ。</u>
2019年第3問		
設問A	(1)日本の知識経済化・情報社会化の進展による、日本の地域的变化	<u>(類題) 21世紀の東京一極集中の要因を答えよ。</u> cf. 2009年第3問設問B：地方圏の町・市の数の変化理由 cf. 2008年第3問設問C(1)：金融都市の日本人長期滞在者 cf. 2006年第3問設問B(2)：日本の産業の変化とそれにもなう人口移動 cf. 2005年第3問設問B：都市圏内の人口移動
	(2)医療・福祉産業が発達する都道府県の特徴/過疎化、高齢化	2013年第3問設問B(4)：日本の地方創生
	(3)東日本大震災前後の産業構造の変化/建設業増加、宿泊・飲食業は減少 (4)北海道と沖縄に共通する経済的特徴/大都市から遠い、観光業、公共事業による建設業	2011年第3問設問B(1)(3)：日本の産業別構成/産業別人口移動の変化 2009年第3問設問A：日本の産業
設問B 日本の半島	(1)日本の半島と歴史	2013年第3問設問B：日本の工業
	(2)高度成長期からの人口動態の背景	2015年第3問設問C：日本の郊外と都市の人口 2013年第3問設問B(3)：日立市の人口減少理由 2011年第3問設問A(1)：1970年代に日本の出生数のピークがきた理由
	(3)空港が立地することによる変化/航空機を利用するハイテク産業、観光業	2014年第2問設問B(2)：中華圏で国際航空貨物の取扱増加理由 2012年第3問設問B(3)：空港の人工島立地理由
<u>2018年</u>		
2018年第1問		
設問A	(1)二酸化炭素の人間活動による排出背景	2016年第2問設問A(4)：熱帯地域の作物生産拡大がもたらす環境問題 2014年度第1問設問A(2)：バイオマス燃料と地球温暖化 2013年第2問設問B：農作物の国際取引に伴う問